

健康・医療・介護情報利活用検討会
医療情報ネットワークの基盤に関するワーキンググループ 開催要綱

1. 開催の趣旨

健康・医療・介護情報利活用検討会（以下「検討会」という。）の検討事項のうち、主として全国的な医療情報ネットワークの基盤に関する議論を行うため、医療情報ネットワークの基盤に関するワーキンググループ（以下「ワーキンググループ」という。）を開催する。

2. 構成員

- (1) ワーキンググループの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) ワーキンググループの構成員の任期は2年間とし、再任を妨げない。
- (3) ワーキンググループに主査を置く。主査はワーキンググループの構成員の中から選出することとし、主査代理は、主査が指名することができる。
- (4) 主査は、必要に応じて、構成員以外の関係者の出席を求めることができる。

3. 運営

- (1) 大臣官房医薬産業振興・医療情報審議官がワーキンググループを開催する。
- (2) ワーキンググループは公開とする。ただし、公開することにより、個人情報の保護に支障を及ぼすおそれがある場合、知的財産権その他個人若しくは団体の権利利益が不当に侵害されるおそれがある場合又は国の安全が害されるおそれがある場合には、主査は、会議を非公開とすることができる。
- (3) ワーキンググループの庶務は関係部局の協力を得て、医政局特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室が行う。
- (4) その他、ワーキンググループの運営に必要な事項は、主査が定める。

健康・医療・介護情報利活用検討会

医療情報ネットワークの基盤に関するワーキンググループ 構成員

伊藤 悦郎	健康保険組合連合会常務理事
大道 道大	一般社団法人日本病院会副会長
岡崎 誠也	全国市長会国民健康保険対策特別委員会委員長／高知県高知市長
木倉 敬之	全国健康保険協会理事
齋藤 元彦	全国知事会社会保障常任委員会委員／兵庫県知事
穴戸 常寿	東京大学大学院法学政治学研究科教授
高倉 弘喜	国立情報学研究所アーキテクチャ科学研究系教授
◎ 中島 直樹	九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター教授
長島 公之	公益社団法人日本医師会常任理事
船橋 茂久	全国町村会副会長／青森県平内町長
古川 裕子	認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML COML 委員バンク登録会員
○ 松田 晋哉	産業医科大学公衆衛生学教授
松村 泰志	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター院長
宮田 裕章	慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授
山口 武之	公益社団法人日本歯科医師会理事
横尾 俊彦	全国後期高齢者医療広域連合協議会会長／佐賀県後期高齢者医療広域連合長／佐賀県多久市長
渡邊 大記	公益社団法人日本薬剤師会副会長

(五十音順：敬称略)

(主査：◎、主査代理：○)